学校番号	206

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	チャレンジ英語	2	3	CNN Workbook Extended Course

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本科目は、1・2 年次で培った英語の知識や思考スキルを基盤とし、より実践的・社会的な発信力を高めることを目的とします。授業では社会問題や時事的なテーマを題材として扱い、リーディングやリスニングを通じて多角的な視点から情報を分析します。単に内容を理解するだけでなく、批判的思考（クリティカル・シンキング）を取り入れ、自らの意見を論理的に構築し、英語の 4 技能を総合的に活用して発信する力を養います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	社会問題や時事的テーマに関する音声から、多様な情報を正確に把握し、要点を抽出できる。	社会的課題に関する英文を読み、批判的思考を用いて筆者の主張や論理構成を理解できる。	社会的な話題について、多角的な視点から自分の意見を述べ、他者と論理的に対話できる。	整理された枠組みに基づき、自分の意見を英語で分かりやすく構成し、口頭で発表できる。	情報を整理する枠組みを活用し、自らの考えを論理的かつ説得力のある文章でまとめることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会問題に関連する語彙・表現を理解し、情報を正確に把握する力を身につけている。また、意見を整理するための論理的な枠組みを習得している。	批判的思考に基づき、自らの意見を英語で論理的に組み立て、状況に応じて適切に表現（口頭・文章）している。	社会的課題に高い関心を持ち、単一の視点に固執せず、多様な視点から粘り強く問題を考察しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	・News1～ News4	聞くこと	a: 音のつながり、様々な方言や発音の違いを理解し、幅広い語彙や文法・文構造の知識をもとに英語を聞き取ることができる。 b: ニュースの要点を捉えて、聞き取った内容に基づいて判断し、問題に答えたり、表現したりできる。 c: 音のつながりや発音への理解を深めようと音読したり、ディクテーションをしたりして、自律的に活動している	Workbook 小テスト
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う社会的な話題について、幅広い語彙や表現を用いて自分の主張を明確に述べることができる。 b: 関連事項を加えながら、理由や根拠を示しつつ話を続けることができる。 c: 幅広い語彙や表現を積極的に取り入れ、理由や根拠を示しつつ、自分の主張を明確に述べようとしている。	ディベート プレゼンテーション
		話すこと （やり取り）	a: 様々なトピックに関して自分の考えや意見を適切に表現することができる。 b: 相手の発言をもとに、内容や状況に応じた返答を考え、円滑に会話を進めることができる。 c: 相手の発言をもとに、適切な表現で返答し、積極的に会話を続けようとしている。	ディスカッション
		書くこと	a: 幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながらまとまりのある文章を書くことができる。 b: 本課で扱う社会的な話題について情報を整理し、考えや気持ちなどを理由や根拠を示しつつ論理的に書くことができる。 c: 本課で学んだ語彙や文法を積極的に取り入れ、主体的に情報を収集し、自身の考えや気持ちを表現しようとしている。	Workbook エッセイ
	中間考査			
	・News5～ News8	聞くこと	a: 音のつながり、様々な方言や発音の違いを理解し、幅広い語彙や文法・文構造の知識をもとに英語を聞き取ることができる。 b: ニュースの要点を捉えて、聞き取った内容に基づいて判断し、問題に答えたり、表現したりできる。 c: 音のつながりや発音への理解を深めようと音読したり、ディクテーションをしたりして、自律的に活動している	Workbook 小テスト
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う社会的な話題について、幅広い語彙や表現を用いて自分の主張を明確に述べることができる。 b: 関連事項を加えながら、理由や根拠を示しつつ話を続けることができる。 c: 幅広い語彙や表現を積極的に取り入れ、理由や根拠を示しつつ、自分の主張を明確に述べようとしている。	ディベート プレゼンテーション
		話すこと （やり取り）	a: 様々なトピックに関して自分の考えや意見を適切に表現することができる。 b: 相手の発言をもとに、内容や状況に応じた返答を考え、円滑に会話を進めることができる。 c: 相手の発言をもとに、適切な表現で返答し、積極的に会話を続けようとしている。	ディスカッション
		書くこと	a: 幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながらまとまりのある文章を書くことができる。 b: 本課で扱う社会的な話題について情報を整理し、考えや気持ちなどを理由や根拠を示しつつ論理的に書くことができる。 c: 本課で学んだ語彙や文法を積極的に取り入れ、主体的に情報を収集し、自身の考えや気持ちを表現しようとしている。	Workbook エッセイ
	期末考査			
2 学期	・News9～ News12	聞くこと	a: 音のつながり、様々な方言や発音の違いを理解し、幅広い語彙や文法・文構造の知識をもとに英語を聞き取ることができる。 b: ニュースの要点を捉えて、聞き取った内容に基づいて判断し、問題に答えたり、表現したりできる。 c: 音のつながりや発音への理解を深めようと音読したり、ディクテーションをしたりして、自律的に活動している	Workbook 小テスト
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う社会的な話題について、幅広い語彙や表現を用いて自分の主張を明確に述べることができる。 b: 関連事項を加えながら、理由や根拠を示しつつ話を続けることができる。	ディベート プレゼンテーション

			c: 幅広い語彙や表現を積極的に取り入れ、理由や根拠を示しつつ、自分の主張を明確に述べようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 様々なトピックに関して自分の考えや意見を適切に表現することができる。 b: 相手の発言をもとに、内容や状況に応じた返答を考え、円滑に会話を進めることができる。 c: 相手の発言をもとに、適切な表現で返答し、積極的に会話を続けようとしている。	ディスカッション
		書くこと	a: 幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながらまとまりのある文章を書くことができる。 b: 本課で扱う社会的な話題について情報を整理し、考えや気持ちなどを理由や根拠を示しつつ論理的に書くことができる。 c: 本課で学んだ語彙や文法を積極的に取り入れ、主体的に情報を収集し、自身の考えや気持ちを表現しようとしている。	Workbook エッセイ
	中間考査			
	・News13～ News16	聞くこと	a: 音のつながり、様々な方言や発音の違いを理解し、幅広い語彙や文法・文構造の知識をもとに英語を聞き取ることができる。 b: ニュースの要点を捉えて、聞き取った内容に基づいて判断し、問題に答えたり、表現したりできる。 c: 音のつながりや発音への理解を深めようと音読したり、ディクテーションをしたりして、自律的に活動している	Workbook 小テスト
		読むこと	a: 単語・熟語・構文・文法を理解し、英文の意味内容を読み取る技能を身につけている。文の特徴や決まりを理解している。 b: 英文を読み、思考判断のうえ概要を捉え、適切な解答を導くことができる c: 思考判断のうえ概要を捉え、英文の意味内容を読み取ろうとしている。次に活かすための記録・振り返りを行っている。	Workbook
		話すこと （やり取り）	a: 様々なトピックに関して自分の考えや意見を適切に表現することができる。 b: 相手の発言をもとに、内容や状況に応じた返答を考え、円滑に会話を進めることができる。 c: 相手の発言をもとに、適切な表現で返答し、積極的に会話を続けようとしている。	オンライン英会話 ディスカッション
		書くこと	a: 幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながらまとまりのある文章を書くことができる。 b: 本課で扱う社会的な話題について情報を整理し、考えや気持ちなどを理由や根拠を示しつつ論理的に書くことができる。 c: 本課で学んだ語彙や文法を積極的に取り入れ、主体的に情報を収集し、自身の考えや気持ちを表現しようとしている。	Workbook エッセイ
	期末考査			
3 学期	既習 Lesson の まとめ ふりかえり	聞くこと	a: 音のつながり、様々な方言や発音の違いを理解し、幅広い語彙や文法・文構造の知識をもとに英語を聞き取ることができる。 b: ニュースの要点を捉えて、聞き取った内容に基づいて判断し、問題に答えたり、表現したりできる。 c: 音のつながりや発音への理解を深めようと音読したり、ディクテーションをしたりして、自律的に活動している	Workbook 小テスト
		読むこと	a: 単語・熟語・構文・文法を理解し、英文の意味内容を読み取る技能を身につけている。文の特徴や決まりを理解している。 b: 英文を読み、思考判断のうえ概要を捉え、適切な解答を導くことができる。 c: 思考判断のうえ概要を捉え、英文の意味内容を読み取ろうとしている。次に活かすための記録・振り返りを行っている。	Workbook
		話すこと （やり取り）	a: 様々なトピックに関して自分の考えや意見を適切に表現することができる。 b: 相手の発言をもとに、内容や状況に応じた返答を考え、円滑に会話を進めることができる。 c: 相手の発言をもとに、適切な表現で返答し、積極的に会話を続けようとしている。	ディスカッション
		書くこと	a: 幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながらまとまりのある文章を書くことができる。 b: 本課で扱う社会的な話題について情報を整理し、考えや気持ちなどを理由や根拠を示しつつ論理的に書くことができる。 c: 本課で学んだ語彙や文法を積極的に取り入れ、主体的に情報を収	Workbook エッセイ

			集し、自身の考えや気持ちを表現しようとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度